学校番号	３１８

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語コミュニケーションⅡ	3	第２学年	FLEX English Communication Ⅱ(増進堂)

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅡでは、英語コミュニケーションⅠで身につけた「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をより発展させていく授業です。
英語コミュニケーションⅠと同様に、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。積極的に参加してください。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるかということを意識して学習することが大切です。
常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習のひとつです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	ニュースや趣味についてのトピックなどが、ゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。	簡単な語彙や表現で書かれた小説や論説文を読み、概略やあらすじを適切に理解することができる。	聞いたり読んだりしたこと、経験したことに基づき、情報や考えなどについて話し合うなどして、結論をまとめることができる。	自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明をすることができる。基礎的な語彙や表現を使って、自分の考えや意見を伝えることができる。	身近な話題に対して読んだり聞いたりした内容に対する自分の考えや感想を、基礎的な語彙を用いて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観 点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	本書で学習する文法に加えて、語彙や表現などの用法や意味を理解している。また、多様な英文から情報を読み取り、整理しながら理解したり、自身の考えや意見を学習したことを活用して発信したりする技能を身につけている。	日常的・社会的な話題の説明を聞いたり読んだりして、情報や考えなどの概要や要点を的確に捉えている。また、本書で学習した内容について、自身の考えや意見を明確な理由や根拠とともに詳しく伝えている。	学習した内容を主体的・自律的に伝えようとしている。理解した情報ややり取りした内容について理由や根拠をつけて文章を書こうとしている。 継続的な学習や活動の成果・結果からフィードバックを行い、改善を試みている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson 1Anime Pilgrimages Lesson 2 Iwaya Keisuke and the Pursuit of Dreams	聞くこと	a: 学んだ語句の発音を理解させる。 受け身の不定詞と受け身,の進行形、助動詞＋完了形と受け身の完了形を理解させる。 b: 文中に登場する言葉や人物の説明を聞いて、理解させる。 c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら相手の発言を聞き取っているか。	定期考査 (リスニング) さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		読むこと	a: 受け身の不定詞と受け身,の進行形、助動詞＋完了形と受け身の完了形の表現を理解させる。 b:「アニメ聖地巡礼」について読んで、その影響や問題点を理解させる。岩谷圭介氏についての説明文を読み、夢を追求する姿勢と彼の若者へのメッセージを理解させる。 c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読を続けているか。	定期考査 (リーディング) さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		話すこと （発表）	b: 学んだ語句や文法を適切に用いて自分なりのフレーズを考えて発話させる。 c: 大きな声で積極的自分の英語で物事を他者に伝えているか。	スピーキングテスト さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		話すこと (やりとり	c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けているか。	
		書くこと	a: 受け身の不定詞と受け身,の進行形、助動詞＋完了形と受け身の完了形の使い方を身につけさせる。 b: 学んだ表現を用いて、事物や人物の説明をさせる。 c: 学んだ表現を用いて、事物や人物の説明を積極的に行っているか。	定期考査 (ライティング) さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
	中間考査			
	Lesson 3 The Surprising History of Salt Lesson 4 A Future World, with or without Sea Turtles	聞くこと	a: 学んだ語句の発音を理解させる。 If のない仮定法や動名詞の意味上の主語、as if を用いた仮定法や疑問詞＋to do の表現を理解させる。 b: 塩に関する説明文を読んで、その歴史的、宗教的役割や現代におけるそれらの変化について聞く。 ウミガメの生態や特徴、その直面する問題について聞く。 c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら相手の発言を聞き取っているか。	定期考査 (リスニング) さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		読むこと	a: If のない仮定法や動名詞の意味上の主語、as if を用いた仮定法や疑問詞＋to do の表現を理解させる。 b: 塩に関する説明文を読んで、その歴史的、宗教的役割や現代におけるそれらの変化について理解させる。 ウミガメに関する説明文を読んで、その生態や特徴、直面する問題について理解させる。 c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読を続けているか。	定期考査 (リーディング) さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		話すこと （発表）	b: 学んだ語句や文法を適切に用いて自分なりのフレーズを考えて発話させる。 c: 大きな声で積極的自分の英語で物事を他者に伝えているか。	スピーキングテスト さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		話すこと (やりとり)	c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けているか。	
		書くこと	a: If のない仮定法や動名詞の意味上の主語、as if を用いた仮定法や疑問詞＋to do の表現を身につけさせる。 b: 学んだ事柄について、自身の意見を適切に文章でまとめさせる。 c: 学んだ表現を用いて、自身の意見を積極的に文章でまとめているか。	定期考査 (ライティング) さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
	期末考査			

	Lesson 5 The Psychology of Waiting in Line Lesson 6 The Human Library	聞くこと	a: 学んだ語句の発音を理解させる。 同格を導く that や関係副詞の非制限用法、否定の分詞構文や完了形の不定詞の表現を理解させる。 b: ヒューストン空港での待ち時間の事例について聞く。 ヒューマンライブラリーとは何なのか、や失読症を抱える人のエピソードについて聞く。 c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら相手の発言を聞き取っているか。	定期考査 (リスニング) さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		読むこと	a 同格を導く that や関係副詞の非制限用法、否定の分詞構文や完了形の不定詞の表現を理解させる。 b: ヒューストン空港での待ち時間の事例について読み、待ち時間の心理状態とそれを考慮した生活の中の工夫や待ち時間に対する期待が与える心理的影響について理解させる。 ヒューマンライブラリーとは何なのか、や失読症を抱える人のエピソードについて読み、共生社会で生きる上で必要なことについて理解させる。 c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読を続けているか。	定期考査 (リーディング) さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		話すこと (発表)	b: 学んだ語句や文法を適切に用いて自分なりのフレーズを考えて発話させる。 c: 大きな声で積極的自分の英語で物事を他者に伝えているか。	スピーキングテスト さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		話すこと (やりとり	c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けているか。	
		書くこと	a: 同格を導く that や関係副詞の非制限用法、否定の分詞構文や完了形の不定詞の表現の使い方を身につけさせる。 b: 学んだ事柄について、自分なりのアイデアや意見を適切に文章にさせる。 c: 学んだ表現を用いて、自分なりのアイデアや意見を積極的に文章にしようとしているか。	定期考査 (ライティング) さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
	中間考査			
2学期	Lesson 7 Move Than Just Shelters Lesson 8 Infectious Diseases and Humans	聞くこと	a: 学んだ語句の発音を理解する。 部分否定や If S’ were to V’, S would V, 付帯状況の with や受け身の分詞構文の表現を理解させる。 b: 災害時の避難所の状況と坂茂氏が設計する建築とはどのようなものなのかについて聞く。 インフルエンザとかぜの違い、バクテリアとウイルスのそれぞれのしくみ、エドワード・ジェンナーによるワクチン開発の歴史について聞く。 c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら相手の発言を聞き取っているか。	定期考査 (リスニング) さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		読むこと	a: 部分否定や If S’ were to V’, S would V, 付帯状況の with や受け身の分詞構文の表現を理解させる。 b: 災害時の避難所の状況と坂茂氏が設計する建築とはどのようなものなのかについ読み、坂氏がこれまでに被災地で行ってきた活動とその功績が称えられたことや坂氏の今後のプロジェクトと若者へのメッセージ理解させる。 インフルエンザとかぜの違い、バクテリアとウイルスのそれぞれのしくみ、エドワード・ジェンナーによるワクチン開発の歴史について読み、感染症が広まった歴史と今後人類が感染症とどう向き合っていくかについて理解する。 c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読を続けているか。	定期考査 (リーディング) さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		話すこと (発表)	b: 学んだ語句や文法を適切に用いて自分なりのフレーズを考えて発話させる。 c: 大きな声で積極的自分の英語で物事を他者に伝えているか。	スピーキングテスト さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		話すこと (やりとり	c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けさせる。	
		書くこと	a: 部分否定や If S’ were to V’, S would V, 付帯状況の with や受け身の分詞構文の使い方を身につけさせる。 b: 学んだ事柄について、自分なりのアイデアや意見を適切に文章にさせる。 c: 学んだ表現を用いて、自分なりのアイデアや意見を積極的に文章にしようとしているか。	定期考査 (ライティング) さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
	期末考査			

３学期	Lesson 9 Fashion for Pride Lesson 10 Larry Page and the Dream of Google	聞くこと	a: 学んだ語句の発音を理解する。 倒置や完了形の分詞構文、複合関係代名詞や二重否定（肯定の意味を表す）の表現を理解させる。 b: コンゴ共和国の実情とサプールとは何か、サプールの精神とは何なのか，またそれによって人生が変わった一人の若者の例について聞く。 Google を生み出したラリー・ペイジという人物について、また、彼がどのように Google のアイディアを思いついたのかについて聞く。 c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら相手の発言を聞き取っているか。	定期考査 （リスニング） さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		読むこと	a: 倒置や完了形の分詞構文、複合関係代名詞や二重否定（肯定の意味を表す）の表現を理解させる。 b: コンゴ共和国の実情とサプールとは何か、サプールの精神とは何なのか，またそれによって人生が変わった一人の若者の例について読んで、サプールの信念について理解させる。 Google を生み出したラリー・ペイジという人物や彼のアイデアや苦労について読み、夢の実現するためのスローガンと夢をもつことに対するラリー・ペイジの考えや彼の夢を実現するためのアドバイスについて理解する。 c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読を続けているか。	定期考査 （リーディング） さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		話すこと （発表）	b: 学んだ語句や文法を適切に用いて自分なりのフレーズを考えて発話させる。 c: 大きな声で積極的自分の英語で物事を他者に伝えているか。	スピーキングテスト さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
		話すこと (やりとり	c: ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けているか。	
		書くこと	a: 倒置や完了形の分詞構文、複合関係代名詞や二重否定（肯定の意味を表す）の使い方を身に付けさせる。 b: 学んだ事柄について、自分なりの意見や考えを適切に文章にさせる。 c: 学んだ事柄について、自分なりの意見や考えを積極的に文章にしようとしているか。	定期考査 （ライティング） さまざまな活動におけるパフォーマンスの評価
	学年末考査			

※　表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度